

平成31年2月8日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電気ストーブ（カーボンヒーター）に関する事故（リコール対象製品）について
（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち石油ストーブ（密閉式、床暖房機能付）1件、
ガスこんろ（都市ガス用）1件、
開放式ガス温風暖房機（都市ガス用）1件） | 3件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち電気洗濯機1件、IH調理器1件、
電動車いす（ジョイスティック形）1件、
マットレス（電動リクライニング機能付）1件、電気こたつ1件、
電気ストーブ（カーボンヒーター）1件） | 6件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち脚立（三脚、アルミニウム合金製）1件） | 1件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件なし | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

（管理番号：A201700240、A201700499、A201700790及びA201800197を除く。）

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

ユアサプライムス株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）について
（管理番号：A201800684）

①事象について

ユアサプライムス株式会社（法人番号：6010001059673）が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の強弱切替え用に使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、出火したものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2016年（平成28年）3月19日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行うとともに、同日以降、販売店等への協力要請を行い、対象製品について無償点検及び修理を実施しています。

③対象製品：製品名、型番、販売期間、対象台数

製品名	型番※	販売期間	対象台数
電気ストーブ （カーボンヒーター）	YA-C945SR (WH)	2015年9月29日	18,940
	KYA-C915R (WH)	～ 2016年2月20日	
	YA-C900S (WH)		

※YA-C945SR (WH) 及びKYA-C915R (WH) はリモコンタイプ
YA-C900S (WH) はメカタイプ

2016年（平成28年）3月19日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：30.3%（2019年2月1日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201800684）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中でリコール同事故と考えられるもの及びリコール事故かどうか不明なもの、並びにリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2018年度	4	火災	2013年度	—	—
2017年度	8	火災	2012年度	—	—
2016年度	6	火災	2011年度	—	—
2015年度	1	火災	2010年度	—	—
2014年度	—	—			

＜対象製品の外観及び確認方法＞

本体正面に表示されている型番を御確認ください。

リモコンタイプ



型番
YA-C945SR (WH)
KYA-C915R (WH)

いずれかの型番が記載

型番
YA-C900S (WH)

メカタイプ



強弱切替え用
のつまみあり

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ユアサプライムス株式会社 修理回収窓口

電話番号：0120-801-798

受付時間：9時～17時30分（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.yuasa-p.co.jp/wp/wp-content/uploads/2016/03/20170321.pdf>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：鈴木、柳川、牧野

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：橋爪、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800686	平成31年1月22日	平成31年2月4日	石油ストーブ(密閉式、床暖房機能付)	UFH-112TBFM	サンポット株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201800687	平成31年1月28日	平成31年2月5日	ガスこんろ(都市ガス用)	IC-K690B-R	パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ)	火災	当該製品を使用中、爆発を伴う火災が発生し、当該製品及び周辺を破損した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201800688	平成31年1月22日	平成31年2月5日	開放式ガス温風暖房機(都市ガス用)	GFH-2404S(大阪ガス株式会社ブランド;型式140-5872)	株式会社ノーリツ(大阪ガス株式会社ブランド)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	奈良県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700240	平成29年7月16日	平成29年7月27日	電気洗濯機	ES-FG70H	シャープ株式会社(輸入事業者)	重傷1名	当該製品を使用中、幼児(5歳)が当該製品の槽内へ右腕を入れ、右手指を負傷した。調査の結果、当該製品のチャイルドロックが設定状態になっていなかったため、幼児が「すぎ」運転中の当該製品の蓋を開け、回転している槽内に手を入れたことで、回転中の洗濯物に手が絡んで抜けなくなり、負傷したものと推定される。 なお、取扱説明書には、「洗濯・脱水槽は幼児にのぞかせない」旨、記載されており、また、小さな子どもがいる場合に使用するチャイルドロックの設定方法が記載されていたが、本体には、当該機能を使用者が設定する必要がある旨や、その設定方法等に関する表示がなく、設定の必要性を使用に際して認識するには十分でなかったことも、事故発生に影響したものと考えられる。	埼玉県	平成29年8月1日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201700499	平成29年11月1日	平成29年11月14日	IH調理器	BHP-M10	株式会社東芝(現 東芝ホームテクノ株式会社)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。調査の結果、当該製品は、長期使用(11年)により、トッププレートのシール材が劣化し隙間が生じたため、隙間から浸入した煮汁等の液体がインバーター基板に付着し、トラッキング現象が生じて焼損したものと推定される。	兵庫県	平成29年11月17日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201700790	平成30年1月31日	平成30年3月6日	電動車いす(ジョイスティック形)	XOF5	ヤマハ発動機株式会社	重傷1名	店舗の入口前で使用者(70歳代)が当該製品で走行中、段差から転落し、負傷した。調査の結果、当該製品に事故につながる異常は認められないことから、レンタル時に提供される製造事業者作成の「初めてお使いいただく方へ(補助資料)」に、実用登坂角度を超える上り坂やモーターに重負荷がかかった時にブザーが鳴動することの注意表示がなく、口頭説明もなかったため、使用者が当該製品で実用登坂角度を超えるスロープを走行中に、初めて聞くブザー音に慌てて操作を誤って事故に至ったものと推定されるが、ブザー鳴動については補助資料と一緒に渡されている取扱説明書に記載されており、使用者がレンタル業者から取扱説明書を読むよう指導されていたにもかかわらず、読んでいなかったことも事故発生に影響したものと考えられる。	東京都	平成30年3月9日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201800197	平成30年3月26日	平成30年7月10日	マットレス(電動リクライニング機能付)	RP-01S	フランスベッド株式会社	重傷1名	使用者(80歳代)が当該製品を使用中、背中を負傷した。調査の結果、当該製品は、駆動用モーターを制御するリレーが溶着したこと、リミットスイッチの位置がずれたという要因が重なり、最大65度の上限値を超えて背上げ動作が継続したため、事故に至ったものと推定される。	神奈川県	平成30年7月13日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201800683	平成30年12月22日	平成31年2月4日	電気こたつ	NST-75-2 WH	株式会社ニトリ(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月25日 平成28年4月13日から自主回収を実施
A201800684	平成30年12月29日	平成31年2月4日	電気ストーブ(カーボンヒーター)	YA-C900S(WH)	ユアサプライムス株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の強弱切替え用に使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、出火したものと考えられる。	愛知県	平成31年1月31日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月25日 平成28年3月19日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率: 30.3%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800685	平成30年11月2日	平成31年2月4日	脚立(三脚、アルミニウム合金製)	重傷1名	作業現場で当該製品を使用中、転倒し、負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	岐阜県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月24日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件
該当案件なし

電気洗濯機（管理番号:A201700240）



I H調理器（管理番号:A201700499）



電動車いす（ジョイスティック形）（管理番号:A201700790）



マットレス（電動リクライニング機能付）（管理番号:A201800197）



電気こたつ（管理番号:A201800683）

